

## 1. 受験資格と試験科目

受験資格	・会員、非会員は問いません      ・学歴、国籍は問いません			
	初級者指導資格	中級者指導資格	上級者指導資格	
	1999年4月1日以前に出生した方。	1997年4月1日以前に出生した方。	1995年4月1日以前に出生した方。	
試験科目	演奏試験	<p>下記のア及びイを演奏すること。演奏時間は8～12分程度。</p> <p>ア. J.S.バッハ《インヴェンションとシンフォニア》より任意の1曲。</p> <p>イ. 古典派以降の任意の作品（複数曲も可）。</p>	<p>下記のア及びイを演奏すること。演奏時間は15～20分程度。</p> <p>ア. J.S.バッハ《平均律クラヴィーア曲集》第1巻及び第2巻より任意の1曲（プレリュード及びフーガ）。</p> <p>イ. 古典派以降の任意の作品（複数曲も可）。</p>	<p>下記のア、イ及びウを演奏すること。演奏時間は25～30分程度。</p> <p>ア. J.S.バッハ《平均律クラヴィーア曲集》第1巻及び第2巻より任意の1曲（プレリュード及びフーガ）。</p> <p>イ. ハイドン、モーツァルト、ベートーヴェンのソナタより任意の1曲（全楽章でも特定の楽章でも良い）。</p> <p>ウ. ロマン派以降の任意の作品（複数曲も可）。</p>
	レポート試験	初級学習者の為のピアノ指導法に関する諸問題について2500～3500文字程度にまとめる。	中級学習者の為のピアノ指導法に関する諸問題について2500～3500文字程度にまとめる。	上級学習者の為のピアノ指導法或いはピアノ演奏法に関する諸問題について2500～3500文字程度にまとめる。
	指導実践試験・面接	連盟オーディション J、A 部門（小学生）レベルの生徒への15分程度のレッスン。	連盟オーディション B、C 部門（中学・高校生）レベルの生徒への20分程度のレッスン。	連盟オーディション D 部門（大学生）レベルの生徒への25分程度のレッスン。
面接試験は15分程度。				

※上記の試験科目を全て同じ年度に受けることができます。また異なる年度に自由な順番で受けることもできます。

※各指導資格を取得するためには、5年以内に3つの試験科目全てに合格しなければなりません。